

miratap

手洗いボウル ディプト

組立設置説明書

02-DPT01S-00

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



組込まれる水栓などについては、説明書
および本体の表示事項を守り、正しく
設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



修理技術者以外の人は、絶対に修理・改
造は行わないでください。
ケガや故障が生じるおそれがあります。



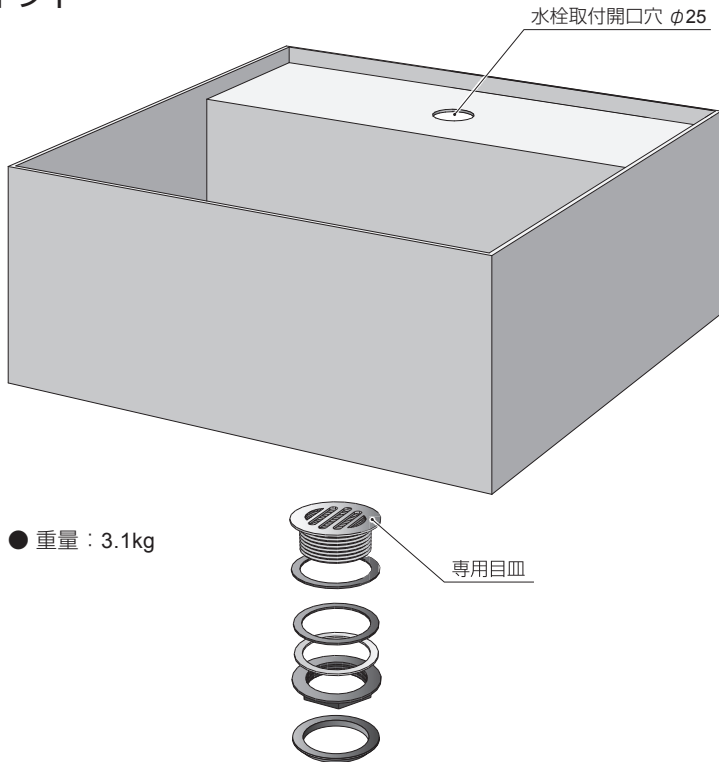
製品を取扱うときは、必ず保護手袋を
してください。
切断面に触ると、ケガをするおそれがあります。



給排水工事は、関連する法令・規定に従っ
て必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。

1 各部の名称

◎ディプト



水栓取付開口穴 φ25

● 重量：3.1kg



専用目皿

■ 同梱品

・（＋）六角フランジタッピンネジ
M6 × 50：4 本（ステンレス）



・専用目皿 真鍮製（アミ栓タイプ）

目皿本体

ゴムパッキン（上）

ゴムパッキン（下）

すべりパッキン

締め付けナット

T型パッキン

■ 使用工具

・電動ドライバー
・スパナまたはメガネレンチ
（作業性からラチェット機構付きの工具を推奨します）



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



凍結が予想される際は（寒冷地仕様の水栓の場合）配管と水栓の水抜き操作をしてください（寒冷地仕様以外の水栓の場合）水栓から少量の水を出したままにしてください。
凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。詳細については水栓の取扱説明書をご覧ください。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。



洗面ボウルの上に乗ったり、過度にもたれかかったり、衝撃を与えないでください。変形や破損でケガをするおそれがあります。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。

配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。



湿度が高い時期に氷や井戸水をためて放置しないでください。
結露し、床などを傷める原因となります。



水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。



塩ビ系ゴム製品を放置しないでください。輪ゴム、ゴムペラなどを長時間放置すると変色のおそれがあります。



水栓には、専用の取扱説明書が付属しております。必ずお読みになり使用上のご注意やメンテナンスを守り、正しくお使いください。



排水口に直接熱湯を流さないでください。破損や水漏れのおそれがあります。



横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。



水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



ボウルの設置・調整時には必ず作業用手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。



排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。



洗面ボウルの角が鋭利なデザインのため、身体をぶつけないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。



湿気や汚れを付着したまま放置すると錆が発生する恐れがあります。
こまめにお手入れしてください。



テープ等の粘着性のものを製品に直接貼らないでください。
塗装が剥がれるおそれがあります。

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 品質確保のため搬入は必ず手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材等で養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

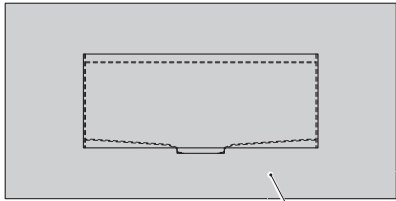
- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上がが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45 × 65mm 以上の強度のある硬い木材または t12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。
※ プラスターボード裏に取付下地が入る場合は、12.5mm 以下のプラスターボードをご使用ください。
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法。



ボウルを取付ける取付用下地（桟木 45mm × 65mm 以上または t12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。
（取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

3 下地補強について

《壁下地補強範囲》



栈木 45mm × 65mm 以上または t=12mm 以上の合板
(現場の状況により十分な強度が出るよう施工してください)

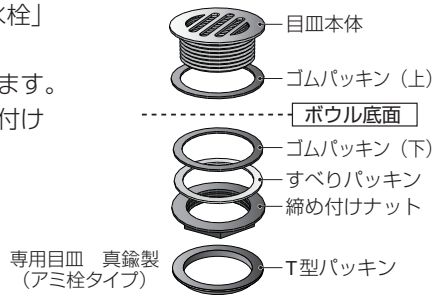


- 胴縁 45 × 65mm 以上で補強下地を構成してください。
(現場の状況により、十分な取付強度が得られるように補強下地を施してください)
- 合板 (t12mm 以上) を壁面張りしてください。

4 設置手順

1. 排水目皿の取付け (水栓・排水目皿の取付け)

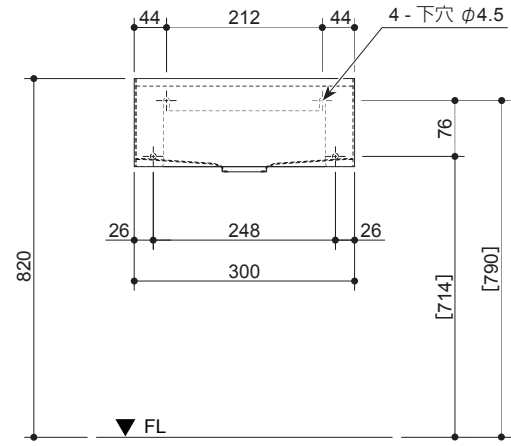
ボウルを壁面に取付ける前にあらかじめ、「水栓」
「排水目皿」を取付けておいてください。
※ その後の作業がスムーズに行うことができます。
※ 水栓金具は付属の説明書通りに、正しく取付け
てください。



- トラップと目皿の接続部分には、目皿付属の T 型パッキンを使用してください。
- トラップ側のパッキンは使用しないでください。(パッキンがよれて、水漏れの原因となります)

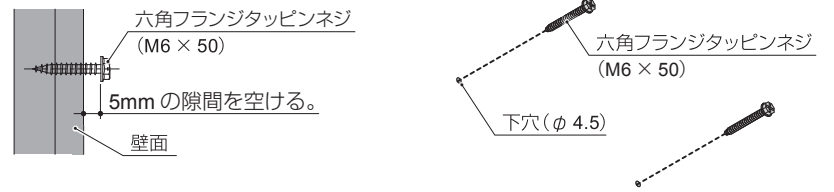
2. 本体の取付け

《壁取付け位置》

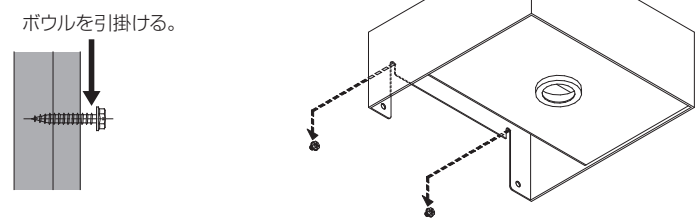


※ [] 寸法はボウルの天端高さを820とした時の参考値です。

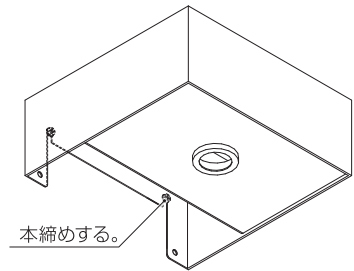
- 1 下地補強範囲内の壁面に $\phi 4.5$ の下穴を開け、取付位置上側の 2 ケ所を六角フランジタッピンネジ M6 × 50 : 2 本で仮止めします。
※この時、ネジ頭と壁面との隙間が 5mm 空くようにしてください。



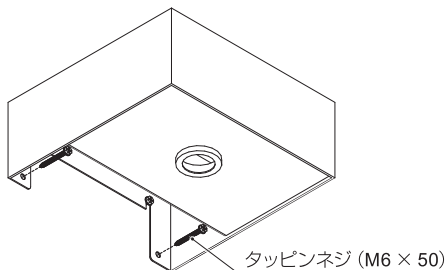
- 2 ボウルの背面の切欠き部分を引掛け、
上から落とし込んでください。



- 3 取付け高さ・水平を確認し、スパナ
またはメガネレンチを使用して六角
フランジタッピンネジ M6 × 50 を
本締めしてください。



- 4 取付位置下側の 2 ケ所にも $\phi 4.5$ の下穴
を開け、スパナまたはメガネレンチを
使用して六角フランジタッピンネジ
M6 × 50 で固定してください。



3. 給排水器具の取付け

給排水器具の接続を行ってください。

5 設置後の調整・確認

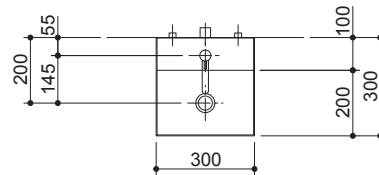
《各部の調整》

設置完了後は、本体のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

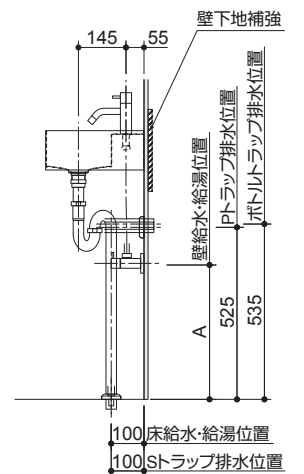
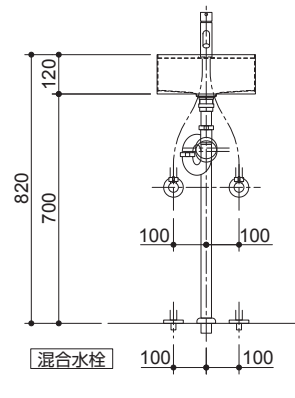
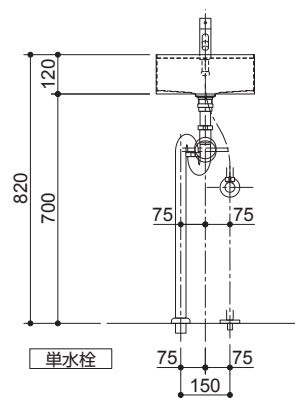
《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
 - 必ずボウルと排水器具の接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。
- 設置後のクリーニング
 - 本体の汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

6 給排水位置



※ A 寸法は洗面ボウルオプションリストを
参照してください。



miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>
TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

